

いきいき

No. 36

令和4年
10月発行



基本理念

本社会福祉法人は、歌志内市及び関係諸団体との相互理解と協力関係を基礎として、社会福祉の増進を図るため、その責任を共に担い、創造的な施設運営と在宅福祉の向上に取り組んで参ります。

～より自由に～

一人ひとりがその人らしく生きられる。

～より平等に～

人としての尊厳を守り、守られて安全、安心に生活すること。

～より優しく～

共に生きる喜びを分かち合うこと。

今回の表紙は、6月に行った2階のユニットレク【アジサイの飾り作り】です。赤、青、黄色、緑等鮮やかな色で素敵な一枚となっています。

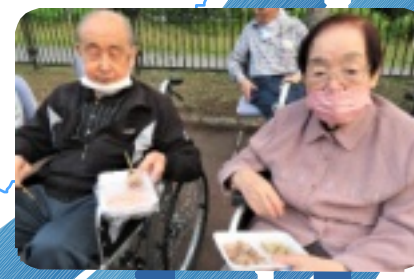
6月といえば梅雨、と本州ではかなり影響を受けますが、北海道はあまりなじみがありません。「梅雨」という語源は中国からだそうで、元々は「ばいり」として伝わり、江戸時代に「つゆ」に変わったそうです。雨が降って草に露がたまるからという説や、栗の花が落ちる栗花落(つゆり)から取ったという説もあります。栗の花が落ちる時期と梅雨入りの時期が重なることから「つゆ」という言い方が生まれたそうです。

依然としてコロナウィルスは猛威を振るっておりますが、職員一同持ちこたない・広げないを徹底し、皆さまの支援・介護を行っていききたいと思います！

発行 〒073-0407 歌志内市字文珠244番地2
社会福祉法人 ほく志会
歌志内養護老人ホーム楽生園 広報委員会
TEL.0125-42-2468 FAX.0125-42-2847



仮装盆踊り大会



昨年の盆踊りは、悪天候により室内での開催となりましたが、今年は天気に恵まれ例年行っている駐車場で開催することが出来ました。皆さま本当に楽しそうな様子で盆踊り大会を満喫しておりました。

職員紹介



あいはら めぐみ
相原 恵 介護員
4月より働くこととなり、まだまだ不慣れですが、今は仕事に来るのが楽しみになりました。これからもよろしくお祈りします。



どい しずえ
土井静江 支援員
楽生園に勤めて半年が過ぎました。皆さんの顔と名前を覚えるので精いっぱいの中、声をかけて頂きここまで来れました。これからもよろしくお祈りします。

編集後記
新型コロナウイルス感染症により、生活環境・状況の変化を余儀なくされましたが、7月にワクチン接種の4回目を終えました。まだ油断できない状況ではありますが、出来ることから、まずは感染症対策をしっかり取り組んで行きます。
写真掲載は、より表情や雰囲気伝わる様、選ばせて頂きました。

- 物品 歌志内市 社会福祉協議会様
- 物品 歌志内市 伊藤 節子様
- 物品 富良野市 社会福祉協議会様
- 物品 歌志内市 畔地生花店様
- 物品 歌志内市 今野 達雄様

楽生園だより No.36

コロナ感染予防のため、ご家族様の面会も制限する中、ご心配されていると思いますが、元気に生活されています。ご安心ください。こちらのページは夏祭りの様子や、レク等の活動の写真を載せています。これからも感染対策を行いながら少しずつ行事を増やし、有意義な施設生活を過ごしていただくよう計画していきますと考えていますので、ご理解・ご協力をお願いします。また、面会再開はコロナウイルス感染状況によって都度変わりますので、お手数ですがホームページ、又はお問い合わせ下さいませようお願い致します。

コロナに負けずに楽しもう！！



施設長もスイカ割り！



おいしー！



夏祭り

むずかしい～



収穫できました！



花・じゃがいも・枝豆
植えました

交通安全運動



イエーイ！



佐藤機能訓練士です

お花見

今年1月から佐藤機能訓練士のもと体操を行っています。皆さん健康を目指して日々励んでいます！

生け花の会

缶釣りゲーム

てるてる坊主づくり

誕生日会

わっはっは！

お菓子を食べようの会

習字の会